

最適フィット×革新的低コスト

*Fit Your Needs & Budget*

物販・流通業を営む中堅・中小企業様向け  
クラウド型 ERP ソリューション  
「CAPS オンザクラウド」



スタンダードエディションの主要な機能

＞ 販売管理 ＞ 購買管理 ＞ 在庫管理 ＞ 財務会計 ＞ 債権債務 ＞ 管理会計 ＞ 実績管理 ＞ 顧客管理

コンピエールジャパン株式会社

## 現在の情報システムに、ご不満はございませんか？

- 情報を複数のシステムに二重、三重入力している。
- 自前の手作りシステムを使っているが、退職すれば維持・保守ができない。
- 月次の締め資料が翌月の半ば過ぎにしか出てこないため、経営状況の把握が遅れてしまう。
- システムの更新時期だが、高額な見積もりが出てきて頓挫している。
- システムの専任担当者が不在で、運用や障害対応が出来ていない。
- 自社の業務プロセスをサポートする機能がない。



## 「CAPSオンザクラウド」が解決いたします。

*Why CAPS On The Cloud?*

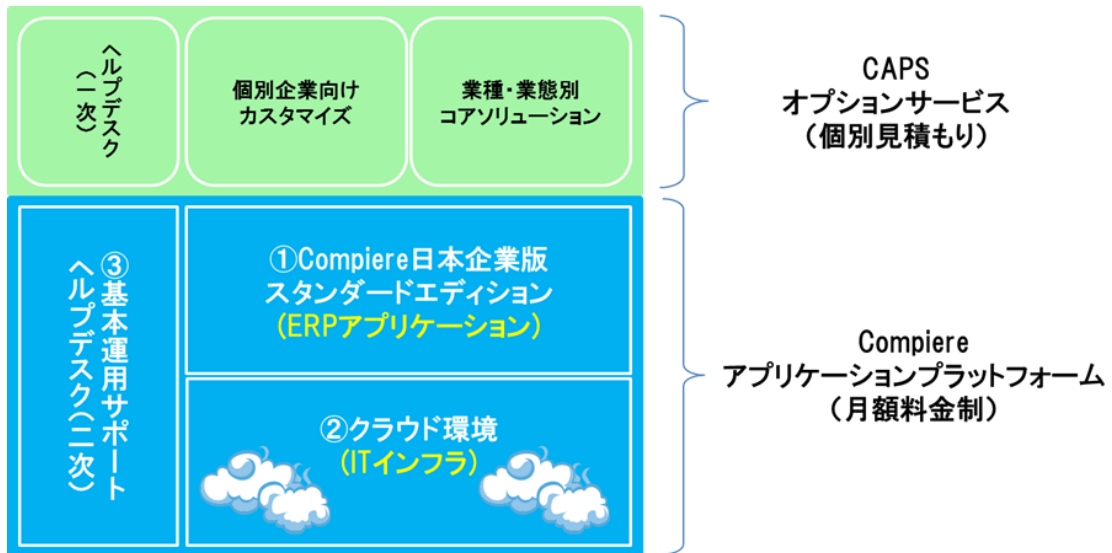
### 革新的な低コスト

ソフトウェアライセンス料が無料のオープンソース ERP×クラウド。  
従来にはなかった低コストで、社内のさまざまなデータを一元管理できます。  
システムの運用・保守もお任せいただけ、本来の業務に集中できます。

### 最適フィットの基幹業務システム

豊富な既存機能と、ソースコードが手元にあることを活かし、企業に最適フィットのシステムを素早く構築いたします。ビジネス環境や業態の変化にも、コスト・時間をかけず柔軟に対応できます。

## ◆ CAPS オンザクラウドとは



「CAPS オンザクラウド」の名称は「Compiere Application Platform Services On The Cloud」を略したものです。

「CAPS オンザクラウド」は、ERP（基幹業務）アプリケーションとしての「Compiere 日本企業版スタンダードエディション」を、信頼性の高いクラウド環境上で稼働させ、システム監視・障害対応・日次バックアップ・ヘルプデスクの設置・セキュリティ対策を行う「基本運用サポート」をセットにした、「Compiere アプリケーションプラットフォーム」を月額料金制にてご提供するサービスです。

この「Compiere アプリケーションプラットフォーム」をベースに、個別企業様のニーズに合ったシステムを、コンピエールジャパンならびに、コンピエールジャパン・パートナー企業が構築いたします。（費用は個別見積もりとなります。）

## ◆ CAPS オンザクラウドで実現できること

### 1. 「統合データベース」により、従来のシステムでは業務ごとに分断されていたデータが一元管理され、企業全体で業務の効率・正確性が向上します。

マスターデータ（顧客、製品、社員等のデータ）やトランザクションデータ（各種伝票など）が、個別の業務ごとに独立して存在している場合、ある商品を受注した際には、販売管理システムに受注データを入力して、請求書を発行した後に改めて会計システムにデータを入力して、売上を計上しなければなりません。このため同じ情報を複数のシステムに入力するという二重・三重の手間、オペレータのミスによるデータの不一致等が発生します。個別の業務パッケージをばらばらに導入する場合などは、各業務の部分的な効率化は図れますが、企業全体での業務効率化は実現できません。

販売、仕入、債権債務、在庫、会計管理、実績モニタリング等の機能を標準装備した ERP（基幹業務）ソリューションである「CAPS オンザクラウド」では、従来のシステムにおいて業務ごとに分断されていたマスターデータやトランザクションデータを、「統合データベース」という考え方で一元管理できます。例えばある商品を受注した際には、販売管理システムに受注データを入力すれば、そのデータは「統合データベース」に反映され、会計など他のシステムで再度入力する必要はありません。様々なデータが「統合データベース」によって一元管理されることで、手動で行う作業が最小限に抑えられるため、企業全体の業務は省力化され、正確性も向上します。また、データの整合性が保証されるため、内部統制の確立にも効果を発揮します。

### 2. 属人化された業務プロセスの標準化を実現できます。

「会計システムは、Aさんが対応しないと仕事が回らない」「自前の手作りシステムだが、退職して維持・保守ができない」といった、特定の業務プロセスが特定の担当者に強く依存していることによる問題を、多くの企業の優れた業務プロセスやノウハウが凝縮された ERP（基幹業務）パッケージを活用することによって解消し、標準化された業務への柔軟な人材配置を可能にします。また、それまでのシステムの強み（：他社の業務プロセスに対する強み、差別化部分）を残すべきところに関しては、従来のシステムの利用やカスタマイズを行い、連携技術によって融合することも可能です。

### 3. リアルタイムな情報共有を可能にし、迅速かつ正確な経営判断が行えます。

経営情報が個別の業務システムごとに独立して存在していると、例えばお客さまから至急の要請で発注依頼を受けた場合に、「商品の在庫がどれだけあり、不足分はいつまでに仕入れられ、何回に分けて、いつお客さまにお届けできるか」は、各部門に電話やメール等で直接問い合わせる必要があり、即座に回答できないといったことが起こりがちです。また、月次の締め資料が翌月の半ば過ぎにしか出てこないため、経営状況の把握が遅れ、迅速・的確な経営判断が下せない、といったことも起こりがちです。

「CAPS オンザクラウド」ではこうした情報がすべて一元管理されており、国内外場所問わずリアルタイムに、社員でデータの共有ができます。また、物を販売した／出庫した、物を仕入れた／入庫した、それぞれの時点でデータが会計システムに流れ込むので、正確な経営情報が即座に照会でき、経営環境の変化に対して迅速・的確な経営判断を下すことができます。

## ◆ CAPS オンザクラウドの特長

### ➤ ITリソース、システムの導入体制、運用・保守体制を持たずに、従来になかった革新的な低コストでお使いいただける、ERP(基幹業務)ソリューションです。

全社情報システムの統合による業務の効率化・標準化や、リアルタイムな情報共有、迅速かつ的確な経営判断などを実現する ERP システムの導入・活用は、大手企業のみならず、中堅・中小企業にとっても必須の検討課題となっています。しかし、IT 投資コストの増大や導入・運用体制の確立等に課題があり、中堅・中小企業にとって ERP システムの導入・活用へのハードルはまだまだ高い、というのが現状ではないでしょうか。

ERP 関連の課題を総合的に調査し、問題解決のための活動を推進する日本で唯一の団体である、ERP 研究推進フォーラムが 2013 年に実施した調査においても、ERP パッケージを利用しておらず、かつ導入の予定もない企業（全 139 社）に聞いた、ERP パッケージを採用しない理由として、「導入コストを捻出できない（投資効果が見合わない）」「導入する体制、人材が揃っていない」が、特に売上高が 100 億円以下の企業から、上位に挙げられています。

また、ERP パッケージを既に利用している企業（全 211 社）を対象とした、ERP 製品に対

する満足度調査において、総合評価として「満足している」と答えた企業は 44.6%にとどまり、不満の理由としては、「ERP パッケージの保守料が高い」等、コスト面での課題が上位を独占しています。

ERP システムに対するニーズがある中で、その導入・活用への高いハードルとなっている「コスト」、「導入体制・人材」面の課題を同時に解決し、中堅・中小企業の情報システム高度化に貢献するためのソリューションとして「CAPS オンザクラウド」のサービス提供が開始されました。

「CAPS オンザクラウド」の最大の特長は、ERP アプリケーションとして、オープンソースベースの「Compiere 日本企業版スタンダードエディション」をお使いいただき、さらに IT インフラとしてクラウド環境をご利用いただくことで、サーバーやストレージ等、IT リソースへの大きな初期投資も必要なく、従来にはなかった革新的な低コストで ERP システムを導入・活用していただける点にあります。

コンピエールジャパンならびに、コンピエールジャパン・パートナー企業がシステムの導入サポートを行い、また、システムの死活監視や障害対応、データのバックアップ等の運用・保守サポートをお任せいただけるため、情報システムの専任担当者がいない場合でも、企業の基幹システムとして安心してお使いいただけます。

➤ **ソースコードが手元にあることで、企業に最適フィットのシステムを構築可能。ビジネス環境や業態の変化にも、コスト・時間をかけず柔軟に対応できます。**

「自社の業務や商習慣に合ったパッケージがないため、手作りシステムの構築しか方法がない。」「現在利用している ERP パッケージには、自社の業務プロセスをサポートする機能がない。」などとお悩みの企業様も、多いのではないのでしょうか。

「CAPS オンザクラウド」のご導入時にはコンピエールジャパン・パートナーとの連携により、オープンソースベースの ERP アプリケーション「Compiere 日本企業版スタンダードエディション」の特性である、標準でカバーできる機能の豊富さ・柔軟なカスタマイズ性を最大限に生かし、ユーザー企業様のニーズを素早く実現した、フィット感の高いシステムをご提供いたします。またソースコードが手元にあるため、必要な部分はプログラムの修正・追加を行い、個別企業に最適フィットのシステムを構築することができます。業種・業態別のコアソリューションをご利用いただければ、ユーザー企業様に最適フィットのシステムを、さらに短期間で構築することが可能になります。

税制の変更や IFRS、部門の新設・統廃合など、企業を取り巻くビジネス環境の激しい変化に対しても、画面レイアウト変更・フィールド項目の追加・組織の追加／変更等々、パラメータ設定のみでコスト・時間をかけずに対応できます。BI（データ分析）ツール等、他のアプリケーションやクラウドサービスとの統合にも対応しております。

➤ **完全グローバル対応であり、海外進出企業にも最適なソリューションです**

「CAPS オンザクラウド」はマルチ言語・マルチ通貨・マルチ税率・マルチ会社・マルチ会計基準を備えた完全グローバル対応の ERP ソリューションであり、海外展開の際にも、世界 190 ヶ国以上で利用されているクラウド環境上に、迅速にシステムをセットアップでき、また運用・保守サポートが付いているため、少人数のスタッフで業務運用が可能です。

高額なソフトウェアライセンス費用が不要で、柔軟なカスタマイズ性能を生かし、新しい製品やプロセス、新しい社内規則や各国ごとの新しい法令への適応も柔軟かつ迅速に行えるため、本場で稼働している ERP システムとは別に支社や海外に導入する「二層目 ERP」としても最適なソリューションです。「売上高 1 億円のタイ支社に、数億円をかけて本社と同じシステムを導入している」といった場合にも「CAPS オンザクラウド」をご検討されてみてはいかがでしょうか。

## ◆CAPS オンザクラウド 料金プラン

「Compiere アプリケーションプラットフォーム」のご利用料金は以下の表の通りです。  
「S：Standard」と「A：Advanced」の2シリーズがあり、スケーラビリティの重要性や、取り扱われるデータ量に応じて、ご導入時にどちらかを選択していただきます。

「S」、「A」に続く数字は、推奨登録ユーザー数としてコンピエールジャパンが設定した値であり、ご導入時のコンサルティングによりお客様に合ったプランをお選びいただきます。ご導入後も、業務規模の拡大・縮小に応じたプランの変更が可能です。

### ➤ 月額利用料金表

Standard	S5	S10	S20	S50
利用料金/月	25,000	45,000	90,000	180,000

Advanced	A5	A10	A20	A50	A75	A150	A300
利用料金/月	40,000	75,000	150,000	300,000	450,000	※	※

契約時には初期設定費用として、各プランのご利用料金一か月分をお支払いいただきます。

「Standard」…企業規模の拡大・縮小に応じて、月単位でプランを変更していただくことは可能ですが、例えば「業務量の一時的な急増に対して、一時的に担当者を増員するので、5日間だけ仮想サーバを増設して対応したい」といったご要望には対応いたしておりません。システムのスケーラビリティの重要性がそれほど高くない場合には、非常に低コストで「CAPS オンザクラウド」をお使いいただけるため、推奨いたします。

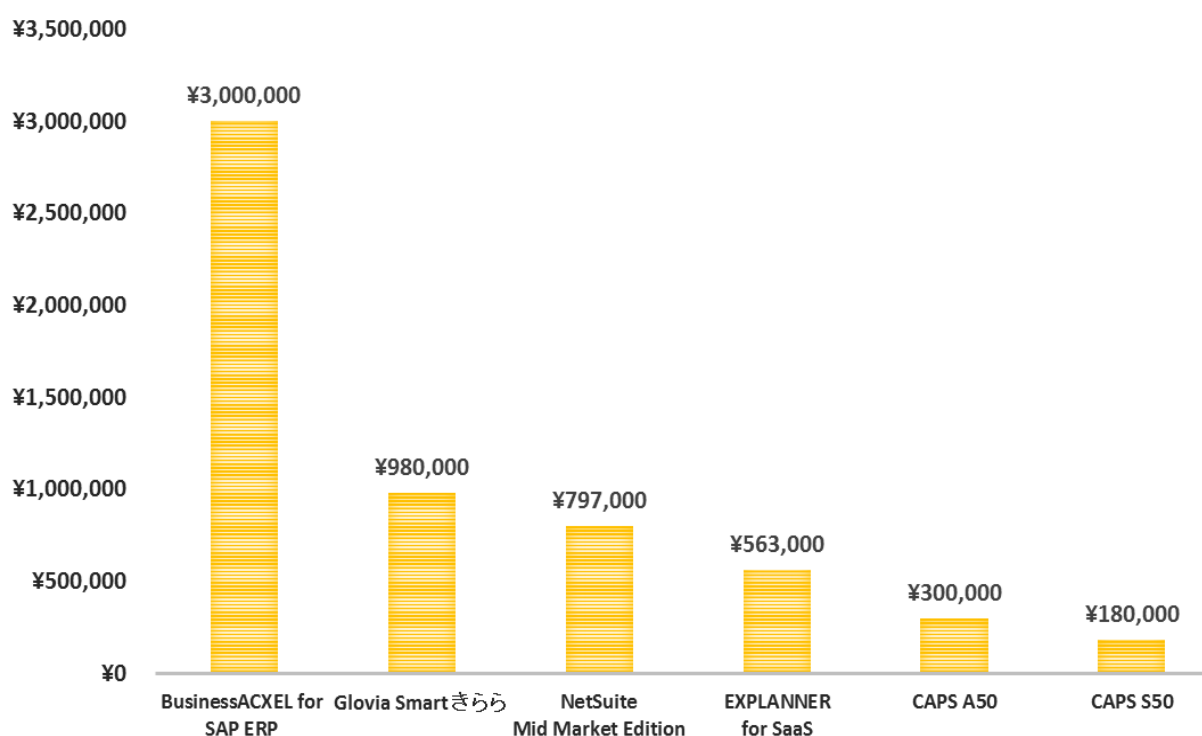
「Advanced」…企業規模の拡大・縮小に応じて、月単位でプランを変更していただくことはもちろん、「業務量の一時的な急増に対して、一時的に担当者を増員するので、5日間だけ仮想サーバを増設して対応したい」といったご要望にも、オプションにて対応いたしております。システムのスケーラビリティの重要性が高い場合、また企業規模や、取り扱われるデータの量が大きい場合、海外進出企業様には、こちらを推奨いたします。



➤ **他社クラウド型 ERP との月額利用料金(※)比較**  
(※クラウド環境利用料+ERP アプリケーション利用料+各社サポート料)

他社製品に比べ、大幅なコスト削減を実現しています。

登録ユーザー数：50 の場合



参考文献：Tech Target Japan 『ERP 比較ガイド クラウド ERP 前編・後編』（2012）

(<http://techtarget.itmedia.co.jp/tt/news/1202/29/news04.html>)

(<http://techtarget.itmedia.co.jp/tt/news/1203/15/news04.html>)

(各社とも、導入時のコンサルティングやシステムの初期設定作業、個別のカスタマイズ等にかかる料金は別費用となります。)

## ◆ よくあるご質問

**Q. クラウド上に保存するデータの消失・漏えいが心配です。セキュリティは大丈夫なんでしょうか。**

A. バックアップデータは3ヶ所以上の異なるデータセンターに保存・保管されます。3箇所同時にデータセンターが消失しない限りデータは失われず、その耐久性は99.999999999%となっています。Aシリーズでは、同一物理サーバーに存在する仮想マシン同士が意図せず情報を共有しないように、完全に遮断する特許技術が用いられています。Sシリーズにおいても、セキュリティ管理の行き届いた設備で仮想マシンが稼働しており、また基本運用サポートとして、通信の暗号化（256 bit SSL を利用）等、万全のセキュリティ設定を行うため、安心してご利用いただけます。

**Q. 資料冒頭、サービスモデルの説明図に「ヘルプデスク(一次)」「ヘルプデスク(二次)」とありますが、それぞれどういった問題に対応してもらえるのでしょうか。**

A. 導入時に、カスタマイズなどを行ったコンピエールジャパン・パートナーが一次ヘルプデスクとなり、ご利用中のシステムに問題が発生した場合、まずはこちらに、お電話／メールにてご相談いただきます。カスタマイズ部分のバグなど、コンピエールジャパン・パートナーが提供したサービスに関する問題は、そのまま一次ヘルプデスクが対応し、「Compiereアプリケーションプラットフォーム」部分の問題であれば、コンピエールジャパンが二次ヘルプデスクとして引き継ぎ、対応いたします。ヘルプデスク受付時間は平日の午前 9:00 から午後 18:00 までとなっており、時間外のご対応には別途、追加料金がかかります。

**Q. 60 人程度をユーザー登録して業務を行う場合、「S50」は利用できないのでしょうか。**

A. 「S」、「A」に続く数字は、推奨登録ユーザー数としてコンピエールジャパンが想定した値であり、登録ユーザー数を制限するものではありません。ご導入時のコンサルティングにおいて、平均的な同時アクセス数やスケーラビリティの重要性、データの量などを考慮した上で、ご利用いただけそうであれば、60 人程度をユーザーとして登録し、業務を行われる場合でも「S50」を選択可能です。

## ◆ 「CAPS オンザクラウド」のお問い合わせ先

コンピエールジャパン株式会社 事業開発室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目12-1 ニッセイ虎ノ門ビル 13 階

Web サイト：<http://www.compiere-japan.com/>

TEL:03-6402-5324

Mail :[info@compiere-japan.com](mailto:info@compiere-japan.com)

## ◆ コンピエールジャパン・パートナー企業

- 株式会社ユーエスエス(東京都港区)
- 株式会社オープンストリーム(東京都新宿区)
- 株式会社アクシス(福岡県北九州市)
- 株式会社ソフトコム(北海道札幌市)